


(様式第2号)

会派政務調査活動（行政視察）報告書 （総括）

会 派 名	市民クラブ
会派の代表者名	佐藤隆盛 
視察（調査）期日	令和元年7月2日～7月4日
視察（調査）先	静岡県 富士市 焼津市 三島市
視察（調査）の目的 （大仙市の現状と 選定理由等）	富士市 富士工業技術支援センター 「県内企業の技術開発や課題解決の支援」 焼津市 「公共施設マネジメント推進事業」 三島市 「スマートウエルネスみしま」
視察（調査）の行程	別紙のとおり
視察（調査）への 参加議員名	佐藤隆盛 三浦常男
視察（調査）概要	富士工業技術支援センターにおいては、セルロース ナノファイバーによる地域産業の活性化、さらには 次世代自動車軽量化のためのCNF複合材の 開発を進めて新成長戦略研究に力を入れて おりました。また製紙産業の発展のため 水の解けにくいトレットペーパーの原料調達と利 策、再生紙の低密度化に関する研究

<p>視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について</p>	<p>異種材料接合のための新型プラズマ照射装置の開発、他にも一般共同研究も各種にわたり開発研究が行なわれておりました。このような技術支援センターは大仙市にも必要を感じました。</p>
<p>その他(会派としての総括的意見、上記成果への今後の取り組み等)</p>	<p>焼津市の公共施設マネジメントの取組みとして</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公共施設を取り巻く環境 施設の劣化は最初は緩やかな進捗が年月経過により急激に進む、一般に建築後10年~15年に何らかの劣化が進行し、30年~45年には部分劣化の補修では済まなくなる。修繕工事費用共々大掛かりとなる 2 焼津市における公共施設マネジメントの取組み 抜本的な資産改革(資産経営)に着手、 保有資産の見直し、行革の視点が重要、ハードだけでなくソフト(事業)も含めて抜本的に考え直す、 すべて「持続可能な行財政運営」のため 三島市のスマートリエルネスみしま、 スマートは賢く、自然に、楽しく リエルネスは健やかで幸せな状態 人もまとも産業までも健康で幸せなまごづくりを 目指すため市民の健康寿命の延伸、市民の幸福度の向上、市経済の成長力・民力度 スマートリエルネスみしまの取組み3つのキーワード ①エビデンス~科学的根拠に基づく健康づくり ②スポーツ~無意識に、自然を健康づくり ③コラボレーション~「ナ」から「ス」へ このような科学的でありながら自然で健康を考え 取り組みを市として行なっております。

令和元年度 大仙市議会会派「新政会・市民クラブ・創生会・地域住民の会」行政視察 行程表

令和元年7月2日(火)＝第1日目

こまち10号
 大曲駅 7:48 --- 東京駅 11:04 --- 新富士駅 13:24 --- 新富士駅 13:30 --- 富士市「富士工業技術支援センター」見学 15:20 --- 見学 15:20 ---
 マイクロバス
 「県内企業の技術開発や課題解決の支援」について
 富士工業技術支援センター ☎0545-35-5190
 14:00
 15:20
 14:00
 13:30
 17:20
 16:20
 15:40
 富士山本宮浅間神社
 焼津市内ホテル

令和元年7月3日(水)＝第2日目


マイクロバス
 ホテル 9:30 --- 焼津市行政視察 10:00 --- 焼津市・昼食 11:30 --- 焼津市・昼食 12:30 --- 日本平展望回廊 13:20 --- 久能山東照宮 15:00 --- 東海大学海洋科学館 17:00 ---
 「公共施設マネジメント推進事業」について
 焼津市議会事務局 ☎054-662-0530 (※会場「焼津公民館」)
 ロープウェイ
 18:10
 沼津市内ホテル

令和元年7月4日(木)＝第3日目

マイクロバス
 ホテル 9:20 --- 三島市行政視察 10:00 --- 三島市・昼食 11:30 --- 三島市・昼食 13:00 --- 三島駅 13:20 --- 三島駅 13:56 --- ひかり466号 14:40 --- 大曲駅 15:20 --- 大曲駅 18:32 ---
 「スマートウエルネスみしま」について
 三島市議会事務局 ☎055-983-2600

(様式第2号)

会派政務調査活動（行政視察）報告書 （総括）

会 派 名	市民クラブ
会派の代表者名	佐藤隆盛 
視察（調査）期日	令和2年1月20日（月）～ 令和2年1月22日（水）
視 察（ 調 査 ） 先	長野県中川村 長野県飯田市
視察（調査）の目的 （大仙市の現状と 選定理由等）	中川村 地域公共交通について 飯田市 地域自治組織の活性化について
視察（調査）の行程	別紙のとおり
視察（調査）への 参加議員名	佐藤隆盛
視 察（ 調 査 ） 概 要	中川村 地域公共交通NPOタクシーの行政の関わり方（運営費や人的支援の状況）、交通バスNAKAMO（ナカモ）の効果（利用増や収益の改善につながったか）等の説明を受けた。 飯田市 地域自治組織の活性化について、地域のやる気の創出について取り組み、県外で転出した若者がふるさとに帰ってくる仕組み、行政の組織内の人材育成取り組み、また、外部の人材活用、そして公民連携（行政と民間の連携）における環境作りの説明を受けた

<p>視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について</p>	<p>中川村 バス路線H16年に全て廃止、タクシー事業所H12年撤退により、行政によるバス事業、行政主導のサービス提供による住民ニーズとのミスマッチ、そして交通システム構築の必要性として、「生活交通確保支援事業」(県補助事業)のモデル市町村に指定され、7事業9路線のバス事業を3路線に統合し、旧道路運送第80条第1項により許可公共交通白地有償運送の活用し、運営主体NPO法人「ふるさとづくりやらまいか」村内建設業者により、立ち上げられ、運転手として、雇用も生まれた。建設業者事務所を予約受付センター兼用として使用。利用料割引制度について、中川村交通パス「NAKAMO」の発行、「NAKAMO」とは、巡回バスとNPOタクシーの割引利用をセットにしたカードで、NPOタクシーの会員のみ購入可能、その他巡回バス乗り放題、NPOタクシー利用割距離にかかわらず、一律200円で行っていた。</p> <p>飯田市分権型社会や少子高齢社会の到来により、社会構造が大きく変化する中で、まちづくりに進んで参加する「ムトス」の精神を、次の世代へ確実に引き継ぎ協働して市民主体の住みよいまちづくり推進するため、新たな自治の仕組みを制定した。(ムトスとは行動への意思や意欲を表す言葉)「トップダウン」から「ボトムアップ」と地域自治組織の再構築はかり、15地区の旧町村単位に自治振興センターと公民館を併殺し、5地区の中心部地区に自治振興センター(共同事務所)と公民館を配置し、それぞれに所長、保健師、公民館主事、一般職員数名と市民主体で行い、また「パワーアップ地域交付金」1億500万円をそれぞれ地域に配分し行っているとの事であった。</p>
<p>その他 (会派としての総合的意見、上記成果への今後の取り組み等)</p>	<p>中川村H16年年度は収入が増え、支出が減収し、約450万円の事業の低減効果があった。近年は支出が増加している一方、現金利用者の減少により、運賃収入は少なくなっている。国庫補助金の導入により、H16年度と同程度となっているとの事であった。参考になった。</p> <p>飯田市市民が、まちづくりの主体として、市と協働し、地域社会の発展に寄与するよう務め、また市民は、互いの活動を尊重し、自らの発言と行動に責任を持つものとしていた。参考になった</p>

令和元年度 大仙市議会会派「新国会・市民クラブ・創生会」行政視察 行程表

令和2年1月20日（月）＝第1日目

大曲駅 8:43
 こまち12号 11:38
 大宮駅・昼食 12:30
 長野駅 13:53
 14:07
 篠ノ井線
 松本駅 15:20
 15:30
 ジャンボタクシー
 松本市立博物館 15:40
 市内散策 16:30
 ホテル 17:10

令和2年1月21日（火）＝第2日目

ホテル 8:00
 ジャンボタクシー
 中川村行政視察 9:30
 11:00
 11:40
 飯田市・昼食 12:30
 13:30
 15:00
 15:30
 16:10
 17:00
 旧杵原学校 17:00

① 中川村役場：「地域公共交通について」
 議会事務局 座光寺さん 0265-88-3001（内線50）
 ② 飯田市役所：「地域自治組織の活性化について」
 議会事務局 城下さん 0265-22-4523（直通）

令和2年1月22日（水）＝第3日目

ホテル 9:00
 ジャンボタクシー
 アイシコムセンター（工場見学） 11:20
 12:00
 13:00
 13:30
 13:57
 名古屋駅 15:33
 16:20
 19:38
 のぞみ22号
 東京駅 15:33
 こまち31号 19:38